

「民話紙芝居」目録（なご民話の会作成）

1	「おもちごろごろ」 平成12年度（山本翁話：12／図2012複）	控えめなおばあとおどろおばあのお話
2	「娘としいの実」 平成13年度（山本翁話：21／図2012複）	おかあさんを看病しながら働く娘を助ける、しいの木の精のお話
3	「海の神と陸の神」 平成14年度（山本翁話：78／図2012複）	陸の神様と海の神様の大ゲンカにより、暴風を吹き起こすお話
4	「はえとすずめ」 平成15年度（山本翁話：41／図2012複）	はえとすずめがケンカし、はえが前足、後足をすり合わせるようになったお話
5	「親の声は神の声」 平成16年度（図2012複）	唐の国に勉強に旅立った男の子が唐の都をめざしている道中で嵐にあい、天からのおかあさんの声で命が助かるお話
6	「ぐそーから帰った話」 平成17年度（山本翁話：28／図2012複）	生きているときに助けた蚊、蛙、鳥たちの助けにより、エンマ大王から出された難問を次々と解き、また生き返ったお話
7	「おじーとタヌキ」 平成18年度（図2012複）	おじいの田や畑で、毎日いたずらして遊ぶタヌキのポンタを知恵を使ってひと働きさせ、懲らしめるおじいのお話
8	「タコとミーバイ」 平成19年度（図2012複）	たこに骨がない理由と、ミーバイの口が大きい理由のお話
9	「千手かんのん」 平成20年度（山本翁話：81／図2012複）	旅立ちのときに千手観音を拝む理由のお話
10	「マジムンを一口」 平成21年度（図2012複）	おじいさんの機転でマジムンをラッキョウに変身させ、一口で食べてしまうお話
11	「小僧のお化け退治」 平成23年度（山本翁話：33／図2019複）	黒金座主が小僧の頃、知恵を働かせて化け物を退治したお話
12	「塩売りの成功」 平成24年度（山本翁話：15／図2020複）	正直な塩売りの青年が運にも恵まれ、出世するお話
13	「十二支の話」 平成25年度（山本翁話：45／図2019複）	神様が十二支の神を決めるために、動物たちを集めるお話
14	「孝行娘と大蛇」 平成26年度（山本翁話：20／図2020複）	娘が大蛇のいけにえになるが、孝行すれば天の神様の助けもある、というお話
15	「一貫日雇の出世」 平成27年度（山本翁話：16）	貧しい若者が毎日こつこつ働いて、幸せになるというお話
16	「蛙の嫁さがし」 平成28年度（山本翁話：1／図2019複）	子どものいない老夫婦のおばあさんの膝から出てきた蛙が嫁さがしをするお話
17	「ショーの国のゴータロー」 平成30年度（山本翁話：32）	目が見えない旅人と犬が旅に出て人助けをするお話

18	「怠け者の耕作当」 令和3年度	怠け者が知恵を使って村を発展させ、耕作当という役人になるお話。
19	「名馬 仲田青毛」 令和4年度	琉球にいた名馬仲田青毛が欲しい薩摩藩主と、取り戻したい飼い主のお話。
20	「名護親方・程順則の伝え話 掛け軸の教えと雀の言葉」 令和5年度	名護親方として親しまれている程順則の遺した偉業や逸話をまとめたお話。
21	「蔡温の羽地大川改修物語」 令和6年度	蔡温が、羽地の地域を水害から守るために取り組んだ羽地大川の改修工事にまつわるお話。

戦争体験紙芝居 目録

22	「六月がくるたびに」 平成23年	北城良子（ひめゆり学徒隊）氏の戦争体験
23	「山が泣いた日」 平成25年	小学生だった男の子の東江原の戦争体験
24	「戦争と馬」 平成29年度（図2020複）	戦争当時12才の崎濱秀徳（羽地・山田）氏と、飼っていた馬の戦争体験

受託紙芝居 目録

25	「犬と猫と宝物」	犬と猫が、ご主人の大切な宝物を取り戻しに行くお話。
26	「がじゅまる願多とがじゅまるオジー」	いじわるな願多が、がじゅまるオジーと出会って良いことをたくさんして人気者になるお話。
27	「察度王の話」	貧しい男の人が、察度王というえらい王様になるお話。
28	「カジマヤーの由来」	97歳を祝うカジマヤーがどうして始まったのかというお話。
29	「人のため我がため」	主人公が旅の途中、人のために行ったことが最後は良い結果となって自分の為になったというお話。
30	「太陽の子キジムナー」	太陽の光を浴びて生まれたキジムナーが、太良という男性を助けて仲良くなるお話。
31	「おばあちゃんの知恵」	国の掟で山に捨てられることになってしまったおばあちゃんが、王様が解けない難しい問題を知恵を使って説き、無事に家族のもとへ帰ることができたというお話。